



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Discover a New World 見つけよう

of Service

奉仕の新生面

1984~'85 R.I 会長 カルロス・カンセコ

猪熊会長 クラブターゲット 見なおそう 出席・親睦・そして奉仕を・・・

第312回 例会 59年 9月13日 第318号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
50名	38名	79.17%	100%

欠席者 (10名) 病欠者 (芦田、伊藤宣)
二見、原田、亀谷、前原、南川、三浦、中西
竹之内、富沢、土屋

本日のプログラム 9月20日
一泊研修会 於 箱根水明荘
クラブ協議会 「年次大会を終了して」

次週予定 9月27日
上田利久君 「文明病について」

司会 SAA 近藤富士男君
ソングリーダー 上村 幹雄君
「それでこそロータリー」

〈ビ ジ タ ー〉

上坂信夫君 (東京港南) 吉原 昇君 (大和田園)
土屋 巖君 村上八郎君 奥垣宏一君
山口隆光君 竹中滋治君 金沢二郎君
金 末守君 塩沢芳政君 (大和)

当11分区は、ホストクラブを除いて最高の登録数だそうです。

◎青少年交換についての考え方を基本的な本来の姿に戻さなければいけない。

次年度は地区として24名を受け入れる。

11分区としては約2名で大和と厚木クラブがそれぞれ1名受け持つそうです。

◎次年度の地区協議会は、R Iの国際協議会が早まりました関係で来年3月上旬に開催。

◎日中友好の大学生が25名来日。2名を2日間当分区で受け入れてほしい。ホームステイは厚木、大和で各1名あて。

◎先週ご入会されました4名(児玉、小林、木村、染矢)の方々は親睦活動委員会に所属していただきますので後藤委員長宜しくお願い致します。

〈会 長 報 告〉

①朝晩めっきり秋を感じるようになりました。陽気の変わりめでお風邪をひかれてお休みの方も何名かおられるようです。健康にはお気をつけて下さい。

②去る10日に第11分区の会長幹事会が開かれました。その中からいくつかご報告させていただきます。

③15、16日の地区大会への登録は4,400名余り。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：猪 熊 唯 夫
会長イクト：上 田 利 久
副会長：藤 田 重 成
幹 事：伊 藤 英 夫
会報委員：松本(三)・上村・伊藤(宣)

④当クラブの交換学生でオーストラリアに行っております服部嬢のカウンセラーよりお手紙が届いております。(回覧)

〈幹事報告〉

①地区大会に皆様揃っていきたく思いますので第1日目は大和を11時頃出発、2日目は大和駅10時集合ということに致します。地区大会には1人でも多くの皆様のご参加をお願い致します。

②次週は一泊研修会のため昼間の例会はございませんが、今の所、参加者が大変すくなく、幹事としましては物足りませんので、これから頭を下げてお願いに参りますので宜しくお願いします。

〈委員会報告〉

クラブ奉仕委員会 委員長 藤田重成君
今後各委員会でプログラムを変更しなければならぬ場合が生じた時は、必ずプログラム委員会と連絡をとり調整してやっていくよう心がけて下さい。

プログラム委員会 委員長 種ヶ島 実君
来る9月27日休の上田会員の「文明病」についての卓話は30分延長して1時間と致しますのであらかじめご了承下さい。

ロータリー情報委員会 委員長 寺田伍六君
すでにご承知の事と存じますが、今夜6時より第1回炉辺会合を山中会員のお店(たまも)で新しくご入会されました方々をお迎えして「ロータリーのあれこれの夕べ」をすごしたいと思っておりますので皆様こそぞってお出掛け下さい。今の処約30名位の予定です。

米山記念奨学委員会 委員長 高橋政勝君
去る8日に地区の米山記念奨学委員長会議が、川崎で開催され出席して参りました。詳細につきましては来る10月4日に予定されております卓話の時に話し致しますが、会議の内容としましては委員会の活動計画、米山月間等についてでしたが要約しますと米山功労者を1人でも多く出していきたいということでしたので宜しくお願い致

します。本日米山BOXを廻すつもりでおりますが国際奉仕委員会で募金があるそうですので次回に致しますので宜しくお願いします。

国際奉仕委員会 委員長 橋本健彦君

慶州ナザレ園への募金をさせていただきます。お一人当り1,000円以上ということでお願いします。尚、本日の「国際奉仕について」のクラブフォーラムは多少時間が延長するかと思いますが宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 委員長 石渡英二郎君

27日休の例会後円卓会議を開催したいと思しますので宜しくお願いします。

議題は、来る10月17日に行なう老人ホーム慰問についてです。

親睦活動委員会 委員長 後藤定毅君

先程会長より新会員の方々4名を当委員会に配属戴きましたので、本日例会後委員会を開催致しますので、御紹介者の方ともどもお残り下さい。

SAA 副委員長 近藤富士男君

本日からの座席は、同年代の方々が同じテーブルにつけるよう配慮致しましたので大いに親睦を深めて下さい。

お祝

お誕生日 古川 巖君 (9月17日)
御夫人お誕生日 近藤富士男君 通子夫人(9月15日)
結婚記念日 松崎 正実君 (9月15日)

第1回炉辺会合開催

第1回炉辺会合が「たまも」に於いて午後6時30分より開催された。かつての米山奨学生舒永楽君も10月帰国を前にして参加し、新会員4名を含め25名が参加し、大変和やかに楽しい一時を過ごした。

今回入会された4名の方々もすっかり打ちつけて先輩の方々からそれぞれ暖かい励ましとロータリー教育(?)を受けられ、喜んだり、戸惑ったり…。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。仲良くやりましょう。

クラブフォーラム 「国際奉仕-青少年交換について」

リーダー 国際奉仕委員長 橋本健彦君

橋本君：今日は私共が預っている交換留学生、ジェフマーティンのことに的を絞ってやりたいと思います。彼が日本にきて7ヶ月余りが経過しておりますが、北砂さんがカウンセラーとしてやって下さり、今迄に二見さん、中西さんがホストファミリーとしてお骨折り下さり、そして現在上田さんのお宅でお世話になっております。その間いろいろな問題点がございまして、当クラブとしまして初めての交換留学生受け入れでしたが、今後の受け入れにあたって、彼に残されたこれからの4ヶ月にクラブとして何をやってらよいか等々について皆様のお考えをお聞かせいただきたいと思ひます。

先ずカウンセラーの北砂さんから

北砂君：皆様ご存知のようにジェフは17才で大変明るく性格としては良い子だと思います。が彼個人のことは別として、この交換留学制度そのものが間違っているのではないかと考えることが時々あります。それは日本に来る時にオーストラリアで3ヶ月間と日本に来てから3ヶ月日本語を勉強しているのですが、いきなり学校に入りますれば結構難しい専門用語があったり、英語の時間といえども殆どが日本語で日本人向けの英語の授業をしているのですから恐らく90%近くは、何が何だか解らないというのが実情であると思ひます。そして留学といえど勿論一生懸命勉強しなくては行けないのですが期間が1年という限られた中では大変困難であると思ひますし、彼等も勉強というより観光にちょっと毛のはえた程度の気持ちで来ていると思ひます。ですから出ても解らないような授業は出たくないというような態度に出ることもあります。又、学校でのクラブ活動についても、危険が伴うと思われるようなクラブに入りたいたいと言われたりした時に、自分の子ならばいざ知らず、やはり他人の子供を預っていると思うと、立場上ノーと言わざるを得ないということもあります。(今迄現実にあったい

ろいろな問題を例にあげて話されました)

橋本君：私共のクラブの受け入れ学校に対する考え方とかジェフの行動についての考え方、責任クラブとして彼の要望にどう対応していくか等の基本を一期生のジェフをモデルとして考えておけば今後の良き基準になるのではないかと思ひますが前国際奉仕委員長の鈴木さんに前半のご苦労を。

鈴木君：前年度地区では交換学生の数を一挙に倍増した為、経済的にも受け入れ態勢につきましても地区としての研究が不足していたと思ひます。特に度々開かれるオリエンテーション、これには私も何回か出席しましたが、このオリエンテーションの意味も大変まづかったのではないかと思ひます。具体的にはこれが単に各クラブの待遇面の情報交換の場となってしまうという事です。交換留学生の本質は先ず勉学であり、更に文化、芸術を目で見、肌で感じとっていくことであると思ひます。が、すこし慣れてくるとその基本的なものから脱線しやすいという事を感じています。又受け入れるに当っては、クラブが経済的にも充実したものを持ってからするべきだと思ひます。そして一人でも多くの会員が一回でもいいですから食事を共にし、肌と肌の触れ合いの中で交換学生の考え方を聞き、クラブの考え方を伝えて頂ければより意義深いものとなると思ひます。

橋本君：現在のホストファミリーの上田さんから

上田君：彼は毎日決まった時間に学校に行きそして帰宅するという大変規則正しい生活をしていますが、いくら日本語が出来るようになったとはいえ高校1年生の授業にどれだけついていけるのか。果してそれが彼にとって本当に楽しいのだろうかという疑問さえ覚えることがあります。そんな彼が友達に誘われて出かけ興奮して帰ってきたのは、グライダーに乗ってきた時でした。どうしてもグライダー部に入ってやりたいという彼の心の流れ(本当はサッカーも、テニスもやりたいが、部として受け入れてもらえない部分があり、表面的には友達がいても実際には淋しいのではないか)も皆んなが少しは理解してあげ、たゞ危険だから

止めなさいというのではなく、それに代わるものを何かつくってあげることが出来るかどうか。も考えてあげる必要があるのではないかと思います。

橋本君：彼の人間性とここ半年位の行動等についてはお解りいただけたと思いますが何かご質問でもありましたら

寺田君：グライダーの問題ですが、身の安全と本人の希望についてクラブと致しましてどのように対処すべきか、カウンセラーはどのように進めて行かれるご予定でしょう。

有沢君：はっきり言ってあと4ヶ月余りだと思いますが、最初はツナ引きで乗れないわけです。恐らく乗る所まではいけないと思います。そういう事を考えると、彼自身がどれ程理解しているかどうか。

鈴木君：東海の部活の部長の話によりますと、はっきり言って1年足らずでは半端でとてもやりにくいので遊びのつもりでやって頂けるなら…という事でした。

北砂君：クラブ、学校、私達の受け入れという事で管理責任という面で少々危険があるのでどうしたらよいかを皆さんに伺っているわけです。

橋本君：ジェフを受け入れた当時の会長の長谷川さん何かご意見がございましたら

長谷川君：私見としましては学校で安全を計りながら特別な扱いをしてくれるというのであれば本人の夢を実現させてあげたいと思います。

橋本君：現在の会長の猪熊さん、この問題をこれからどのように進めていかれるのかお考えを。

猪熊君：地区でもこの青少年交換の対応についてはいろいろ問題が提起されているようですが、我慢をすることを教えてあげるのも一つの勉強ではないかと思います。

橋本君：彼の受け入れについては皆様の浄財を頂いておるということを充分理解し、日本の良さを学んでくれれば良いと思いますし、ただ物を与えれば良いという考えを捨て日本の良さを心で学んでいってくれるよう指導していただきたいと思います。

(以上各人の発言は紙面の都合で要約させていただきます。)

〈スマイルボックス〉 委員 神作 彰君

大和RC 奥岨宏一君

本日はお世話になります。

大和RC 村上八郎君

だいぶ涼しくなって参りました。皆様御機嫌いかがでいらっしゃいますか。

大和RC 山口隆光君

本日はお世話になります。宜しく…。

大和RC 竹中滋治君

久しぶりにお邪魔しましたが、本日も宜しくお祈りします。

大和RC 金沢二郎君

いつもお世話になります。本日も宜しくお祈り致します。

大和RC 金 未守君

いつもお世話になります。

大和RC 塩沢芳政君

本日はお世話様です。宜しくお祈り致します。

大和田園RC 吉原 昇君

本日はお世話になります。

古川 巖君 48回目のお誕生日がきました。

皆さんにお祝して頂きありがとうございます。感謝の気持をこめてスマイル致します。

近藤富士男君 すっかり忘れていた女房の誕生日をお祝いしていただき有難うございます。

今日は釣った魚にエサが持ち帰れます。

松崎正実君 結婚記念日のお祝いを頂きましてありがとうございます。

後藤定毅君 新会員の方が多数、格調高い我が委員会に所属されたことが嬉しくてスマイルします。皆様期待して下さい。

高橋政勝君 ホームクラブを長い間休みましたのでスマイルいたします。

神作 彰君 前回の例会を欠席し、スマイル(ハキダメ)委員長にご苦勞をかけたので……。